

平成21年3月31日現在

研究種目：基盤研究（B）  
 研究期間：2007～2008  
 課題番号：19402019  
 研究課題名（和文） テロリズムを超えて：東南アジアにおけるイスラム教育機関の実態調査  
 研究課題名（英文） Beyond Terrorism: Basic Research on Islamic Educational Institutions in Southeast Asia  
 研究代表者  
 河野 毅 (KOHNO TAKESHI)  
 政策研究大学院大学・政策研究科・助教授  
 研究者番号：10361883

## 研究成果の概要：

4度にわたり開催された東南アジア・イスラム学校の国際会議で強調された点は、イスラムの教えを実行する形態は、教育分野においても複数の形態を取っており、東南アジア各国でもその環境に合った状況を現地のムスリムが自発的に発展させたことである。この事は教育の分野では、カリキュラムや、教員管理、財務などに現れている。その延長でフィリピンに伝播したイスラム教の根源を14世紀まで具体的に遡り、現代に至るイスラム教の解釈との違いを説明した。一方、インドネシアでは、イスラム学校のカリキュラムを含む教育方針はインドネシア独自のものが多く、その一方、現代教育の産業化と国際化に従ってイスラム教育も高度な設備を備えた学校が登場する状態になっていることが報告された。平成20年度は、イスラム学校の生徒に対する世論調査（フィリピン・インドネシア）の結果を東京で開催した国際セミナーで報告をうけ、議論した。フィリピンのムスリム生徒は際だって自らがムスリムであることを教育に求めていたり、また、フィリピンとインドネシアの生徒の違いは、インドネシアがムスリム大多数派としての意見である一方、フィリピンではムスリム少数派としての意見から来ているようであることが報告された。さらに、インドネシアにおけるイスラム過激運動の現状と、過激な学校群の状況についても報告され、この会議には日本の中央省庁からの参加者も多く出席した。

## 交付額

(金額単位：円)

	直接経費	間接経費	合計
2007年度	5,700,000	1,710,000	7,410,000
2008年度	5,900,000	1,770,000	7,670,000
総計	11,600,000	3,480,000	15,080,000

研究分野：政治学（比較政治）

科研費の分科・細目：国際関係論

キーワード：テロリズム、政策研究、イスラム研究

## 1. 研究開始当初の背景

米国における9/11事件の衝撃は世界の目をイスラム社会に向かわせ、その見るレンズはテロ問題を前提にしたものもあった。同時に東南アジアで頻発した爆弾テロや一般市民を巻き込んだ襲撃事件などは、イスラム教育機関がテロの温床であるかのような印象をメディアに流布する結果となった。

## 2. 研究の目的

この研究では、東南アジアに2億以上いるムスリムの子弟を教育するイスラム教育機関の実態を調査することで、テロ問題という一つの枠を超えた学術的なデータを積み重ねること、さらにその分析を通じイスラム社会が東南アジアでどのように定着していったかを提示する。

## 3. 研究の方法

この研究では、インドネシア、マレーシア、フィリピンの3国に焦点を当て、それぞれの国で活躍する研究者とともに現地調査を実施し、その調査の成果を学会など公共な場で発表する。

## 4. 研究成果

フィリピン、マレーシア、インドネシアの3国のデータは概ね取得でき、それに基づいて分析した論文も発表した。しかしインドネシアについては、国土の広さとイスラム学校の多さの結果、一部のイスラム教育機関に関しての調査・研究だけが可能であった。

## 5. 主な発表論文等

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文] (計4件)

- ① 河野 毅 (査読有) “The Political Background of Islamic Education Institutions and the Reach of the State in Southeast Asia,” *Studia Islamika* vol.15, no.2, 2008: 1-22.
- ② 河野 毅 (査読有) 「地方、イスラーム、格差の3軸で揺れるインドネシア」『アジア研ワールドトレンド』(2008年7月)、2-4頁。
- ③ 河野 毅 「インドネシアの現状と問題点」『国際秩序とアジア情勢研究』世界経済情報サービス、2008年1月、21-38頁。
- ④ 河野 毅 「暴力とテロリズム：東南アジアからみた米国の対テロ対策」『一神教の学際的研究』同志社大学21世紀COEプログラム報告書、2007年7月、237-247頁。

[学会発表] (計11件)

- ① 河野 毅 “Japan’s contribution to secure sea in Asia,” a paper delivered to Session 4 of RSIS-NMF Conference “Between Rising Naval Powers: Implications for Southeast Asia of the Rise of Chinese and Indian Naval Power,” sponsored by S. Rajaratnam School of International Studies-National Maritime Foundation Conference, Singapore, November 17-19, 2008, Singapore (於：シンガポール)。
- ② 河野 毅 “Future Leaders of the

Strategic Partnership,” a paper presented to the Indonesia-Japan Seminar on the Occasion of the 50<sup>th</sup> Anniversary of Japan-Indonesia Diplomatic Relationship, sponsored by the Japanese Ministry of Foreign Affairs, November 3-4, 2008, Jakarta, Indonesia (於：インドネシア・ジャカルタ市) .

- ③ 河野 毅 “Report on the Counter-Terrorism Research,” a paper presented to ASEAN-Japan Inter-sessional Meeting on Counter Terrorism, Lao PDR, October 13-14, 2008 (於：ラオス) .
- ④ 河野 毅 “Counter-Terrorism in Southeast Asia: an Update,” a paper presented to a closed-session of an International Workshop on Counter Terrorism, sponsored by Japan Science and Technology Agency and International Institute for Strategic Studies (IISS) UK, February 29, 2008 (於：東京) .
- ⑤ 河野 毅 “Public Participation in Counter Terrorism,” The ASEAN Regional Forum The 6<sup>th</sup> Inter-sessional Meeting on Counter Terrorism and Transnational Crime (ARF ISM CTTC), Semarang, Indonesia, February 21-22, 2008 (於：インドネシア・スマラン市) .
- ⑥ 河野 毅 “A Brief Background of the Mindanao Conflict,” Workshop on Mindanao Conflict, sponsored by Ministry of Foreign Affairs of Japan. (2007年12月11日、於：GRIPS)
- ⑦ 河野 毅 「東南アジアの海賊問題」 JICA 海上犯罪取締研修、(2007年10月25日、

於：福岡県小倉)。

- ⑧ 河野 毅 “Islamic Education in Southeast Asia,” presented to International Congress of Asian Scholars (ICAS), Kuala Lumpur, August 3, 2007.
- ⑨ 河野 毅 “Countering Terrorism in Southeast Asia,” presented to Regional Seminar on Maritime Security and Piracy Countermeasure in Southeast Asia, sponsored by the Japan Coast Guard, July 23, 2007. (於：東京三田共用会議所)
- ⑩ 河野 毅 Moderator and Organizer, “Discussion Forum on Mindanao Peace Process” held on the occasion of a visit by H.E. Silvester Afable, Chairperson of the Mindanao Peace Panel of the Government of the Philippines. (2007年5月9日、於：GRIPS)
- ⑪ 河野 毅 “Political Background of Islamic Education in Southeast Asia,” International Workshop on Islamic Educational Institutions in Southeast Asia (2007年2月14日～15日 於：GRIPS)

[図書] (計2件)

- ① 河野 毅 (査読有) 「越境するテロの特徴とその展望：東南アジアの事例から」アジア政経学会監修、高原明生・田村慶子・佐藤幸人編著『現代アジア研究 越境』第1巻、慶応義塾大学出版会、2008年12月、191-218頁。
- ② 河野 毅 (査読有) 「インドネシアのイスラム過激派の現状と将来」日本比較政治学会編 久保文明編集責任『テロは政

治をいかに変えたか：比較政治学的考察』早稲田大学出版会 2007年6月、153～176頁。

## 6. 研究組織

### (1) 研究代表者

河野毅 (KOHNO TAKESHI)

政策研究大学院大学・政策研究科・助教授

研究者番号：10361883

### (2) 連携研究者

レゼック・ブジンスキー (LESZEK BUSYNSKI)

国際大学・国際関係学部・教授

研究者番号：60267656